

人本・経営道場

より良い人本組織・経営を学ぶ

主宰 臥龍宇こと岩山泉

<道場の根本理念は人>

1. 【経営は人】
2. 【会社という「物」はない。会社は、『全員の「心×技能」集合体』×仕組み】
3. 人間は、無限の潜在力を持っている。社員の潜在力を引き出すのが、経営陣の仕事。
 - 現在見えてる会社力＝現業績＝『現在全員（「心×現在見えてる技能」集合体）』×仕組み】
 - 潜在会社力＝潜在業績＝
【『潜在全員（「心×潜在技能」＋集合体）』＋「心×現在見えてる技能」】×仕組み
（個人の力を上げた量が会社の成長）
【潜在会社力】>>【現在見えてる会社力】
4. 【適所に、適材を仕向ける】
5. 【人の動機（欲求）が行動を決定づける】

<個人の潜在力を見つける>

1. 本（特に人間力を高める本）を読み、自分の潜在力を見つけ、発揮する。
2. 会社が個人の潜在力に仕掛ける。
3. 資格を取る。

<人の潜在力を成果に繋げる手順>

1. 理念を構築し、浸透させる「理念循環型組織®」を作る。
2. 「目標は実績である」精神。
3. 全体目標を明確にする。
4. 全体目標を分解する。
5. 分解された目標の担当者を決める。
6. 分解された目標に対する担当者の技能レベルをお互いに確認する。
7. 「トップ&リーダー」と「担当者」は、技能レベルの達成計画を明確にし、お互い確認する。
8. 担当者は、計画を小刻み（週単位／月単位）に、実行する。
9. トップ&リーダーは、計画の進捗を小刻み（週単位／月単位）に、支援する。
10. 個々人の貢献を明確にする。

<社員の心を動かすには・・・>

1. 心の上昇気流を作るために、良好なコミュニケーションを醸成する。
2. トップ&リーダーは、常にポジティブ発言をする。
3. お互いに関心を持ち、伝える。
4. 常に、承認しておく（承認の代表表現：ほめる）⇒聞く耳を作っておく。
5. 人間は成長を望んでいるから、成長を後押しし、小さな承認（ほめる）を沢山してあげる。
6. 人間力欲求を探る（人間が動く動機は、人間力欲求が最高である）。
7. 会社目標と担当者の欲求（優先順位は、お金かもしれない、休みかもしれない）とを一致させる。
8. 「技能レベル＋貢献」が、連動した給与体系とする。